

大会名	平成29年度北信越高等学校新人バスケットボール選手権大会				
	女子決勝				
28A3	2018	年	1	月	28
場 所	12	:	20		
	津幡町運動公園体育館				



北信越バスケットボール協会

石川県高等学校体育連盟バスケットボール専門部

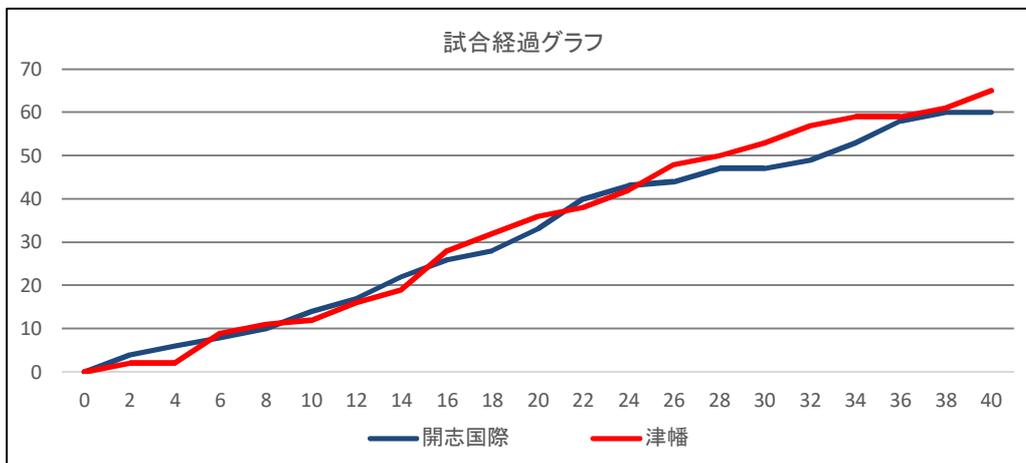
チームA		チームB
開志国際	14 1st 12	津幡
	19 2nd 24	
新潟県1位	14 3rd 17	65
●	13 4th 12	石川県1位
	OT	○

主審:Referee
竹本 禎 憲 石川県
第1副審:Umpire1
梅田 香 福井県
第2副審:Umpire2
寺島 慶 子 石川県
テーブル・オフィシャル:Table officials
津幡高等学校

TEAM A		開志国際					
No	s	Name	PTS	3P FG	2P FG	FT	PF
4	*	松 浦 なずな	10	2	2	0	3
5		福 田 有 理	0				
6	*	阿 部 菜 々	5	0	2	1	3
7		神 戸 美 柚	0				
8		佐々木 莉 乃	0				
9		向 川 葵	2	0	0	2	1
10		濱 江 麻 冬	0				
11	*	柴 山 瑠 菜	10	0	4	2	1
12		伊 藤 和 希	0				
13		文 山 乃野楓	0				
14		奈 良 凜 音	0	0	0	0	3
15	*	ザンブ アストゥ	17	0	8	1	4
16		木 村 真 唯	2	0	1	0	1
17		坂 齋 綾 南	0				
18	*	小野寺 佑 奈	14	0	6	2	2
HC		伊 藤 翔 太	-	-	-	-	0
合 計			60	2	23	8	18

TEAM B		津幡					
No	s	Name	PTS	3P FG	2P FG	FT	PF
4	*	清 水 桃 佳	15	2	3	3	1
5		越 川 楓 音	0				
6		佐 藤 葵	0	0	0	0	1
7		山 崎 栞 菜	3	1	0	0	1
8		川 島 衿 茄	0				
9	*	仲 谷 礼 菜	13	0	5	3	0
10		野 田 姫奈乃	0				
11	*	小 山 里 華	6	0	3	0	4
12		赤 穂 かな	0				
13		木 下 万悠子	18	5	1	1	2
14	*	高 本 愛莉沙	0	0	0	0	3
15	*	中 道 玲 夏	10	0	5	0	3
16		白 山 さくら	0				
17		岡 田 真由子	0				
18		福 久 あきな	0				
HC		東 山 耕 平	-	-	-	-	0
合 計			65	8	17	7	15

s : スタートメンバー PTS : 得点 3P FG : 3本 イントシュート 2P FG : 2本 イントシュート FT : フリースロー PF : ハーフソファウル



決勝は、2年ぶりの優勝を懸けた開志国際と、6年ぶりの優勝を目指す津幡が一進一退の攻防を繰り返す激戦となった。両チームともマンツーマンディフェンスで、オフェンスは開志国際が高さを生かした攻撃を展開するのに対して、機動力に勝る津幡が平面を制するべく素早いトランジションに持ち込むという両チームの長所を生かしたゲームとなった。

第1Qは、開志国際が#18小野寺を起点に得点を重ねリードするが、津幡は#4清水のシュートを決めて食い下がる。両チームともファウルがかさんでゲームが乱れる気配があったが、両チームとも落ち着きを取り戻すと、14-12という互角のまま終了。

第2Qは、両チームとも素早いトランジションからの攻撃を仕掛けて走り合いとなったが、開志国際がゲームをコントロールしてリズムを変え、#18小野寺と#16木村を起点にシュートチャンスを作って得点を重ねた。津幡は、インサイドのディフェンスに集中力を見せ、オフェンスでは#4清水らが得点を重ねて逆転に成功し、33-36で前半終了。

第3Qは、開志国際の#15ザンブが攻守にわたりインサイドを制し、#18小野寺が津幡のディフェンス陣を翻弄する。津幡はチームの足が止まり、なかなか3線が作れず重い雰囲気になるが、交代で入った#13木下の3Pシュートとワンマン速攻でリズムに乗ると、津幡が47-53と6点差までリードを広げた。

第4Qは、追い上げを狙う開志国際が#16木村と#18小野寺を起点に素早いトランジションからシュートチャンスを作るがなかなか得点につながらず、苦しい展開となる。しかし、#11柴山のシュートが効果的に決まり、津幡を追い詰める底力を見せる。一方の津幡も運動量が増えて勢いが戻ってきたため、手に汗握るゲーム展開に。残り3分を切って1点差になったところで、津幡#13木下が決定打となる3Pシュートを決めると万事休す。開志国際60-65津幡という好ゲームで、津幡が6年ぶりの優勝を成し遂げ、栄冠を手に入れた。